

国立国会図書館 関西館 第24回小展示

百花繚乱！ガーデニングの世界

展示資料解説

会期：2018年8月16日(木)～9月18日(火)

※日曜・祝日は休館

会場：国立国会図書館 関西館
閲覧室（地下1階）

発行：国立国会図書館

編集：国立国会図書館 関西館
関西館小展示班

デザイン画像出典：

「本草図譜」
岩崎常正 著
本草図譜刊行会、
大正5-10.

展示
資料
解説



過去を読み、
未来を読む。

国立国会図書館

58. 455種のガーデニングプランツの育て方がひとめでわかる本：基本的な作業も詳しく解説! / 主婦の友社 編.(主婦の友社, 2017.2.)【Y78-L5040】
ガーデニングを始めてみたいけれど、何を栽培して良いかわからない、という人にお勧めの1冊。庭で楽しむ人気の草花や木455種を「一～二年草」「宿根草」などに分類し、特徴や育て方・仕立て方のコツを紹介している。巻末には索引が付されているので、植物の名前から育て方を調べることも可能。

59. ターシャの庭 / ターシャ・テューダー 著, リチャード・W.ブラウン 写真, 食野雅子 訳.(メディアファクトリー, 2005.6.)【KA437-H13】
アメリカを代表する絵本作家、ターシャ・テューダーの自宅の庭の写真集。自宅といっても、なんと敷地は30万坪! 広大な庭の四季を切り取った写真はどれも美しく、その庭を幸せそうに世話するターシャの姿もまた、印象的である。

60. モネの庭：あふれる花々の色彩 (ベネッセ・ムック. Bises books) / Andrew Lawson 撮影.(ベネッセコーポレーション, 2007.9.)【Y94-J1169】
モネの「ユニークなガーデンデザイナー」としての一面に焦点を当てた写真集。子どもの頃からモネ好きだというガーデン写真家が撮る写真の数々に、気分はまるでモネの庭を訪れたかのよう。モネの庭には浮世絵に基づいてデザインされた区画もあり、モネの日本通な一面もうかがえる。

61. 現代ニッポンの庭百人百庭 = Contemporary Japanese Gardens 100 Gardens by 100 Landscape Architects : 北海道から沖縄まで作者百人による百の庭を、五つの世界に分けて見る壮大で多彩な今の日本の庭のガイドブック。(建築資料研究社, 2014.12.)【KA434-L50】
100人の庭師が作った100の庭の写真に、簡潔な解説が掲載された「庭のガイドブック」。庭の内容は、住宅庭園を基本に、商業・医療・教育等の各種施設の庭園も紹介され、タイトル通り「現代ニッポンの庭」を通覧できそうである。

32. 生ごみ先生が教える「元気野菜づくり」超入門 完全版 / 吉田俊道 著.(東洋経済新報社, 2017.6.)【RB61-L59】

著者が考案した「生ごみリサイクル菌ちゃん野菜」について書かれた1冊。初心者がプランター栽培でも簡単に実践でき、おいしく元気な有機野菜ができるという。単なるハウツー本にとどまらず、現代社会の問題や子どもの食育にも言及する。

33. ペットのためのハーブ大百科 / メアリー・L.ウルフ-ティルフォード, グレゴリー・L.ティルフォード 著, 金田郁子 訳, 服部かおる, 青沼陽子 監修.(ナナ・コーポレート・コミュニケーション, 2004.9.)【RB651-H153】
犬や猫など、ペットのためのハーブの使い方を解説したガイドブック。第3章「ハーブ学」では、ペットのためのハーブが50音順に整理され、第4章「動物へのハーブ医療」では、疾患や症状ごとのハーブの利用法が掲載されている。

34. ハーバルガーデン = HERBAL GARDEN : 香りを空間にデザインする / 槇島みどり 著.(東京農業大学出版会, 2017.2.)【RB155-L21】
ガーデンデザインを扱った資料は多くあれど、「香り」に注目したものは少ないかもしれない。本書は、著者の学位論文『植物の芳香効果を活用した公共空間のガーデンデザイン手法』【UT51-2011-D772】をまとめて出版されたもので、植物の形状と植物に備わる香りとを組み合わせた植栽デザインを提案している。内容は、植物と人間の関わりなどの歴史から、日本で活用可能な芳香植物の特性分析や、デザイン手法まで幅広い。

35. フィンランド発ヘンリエッタの実践ハーブ療法 / ヘンリエッタ・クレス 著, 石丸沙織 訳.(フレグランスジャーナル社, 2017.9.)【SD121-L83】
フィンランドのハーブ専門家による、ハーブ療法の本。ハーブの種類別に収穫・加工方法、効能、用法が詳しく記されている。起こりやすい失敗、使用上の注意についてもきちんと触れられているのが心強い。

36. 江戸東京野菜. 図鑑篇 / 大竹道茂 監修.(農山漁村文化協会, 2009.10.)

【DM225-J26】

京都では、京野菜は多く栽培され、販売されているが、江戸東京野菜を目にする機会はほぼない。東京では夏の風物詩ともいえる「谷中しょうが」も、関西ではほとんど見かけない。そんな馴染みの薄い「江戸東京野菜」だが、本書はその仕掛け人や生産者の視点で、個々の野菜の魅力がふんだんに紹介されており、図鑑としてのみならず、読み物としても楽しむことができる。「江戸東京野菜」についてさらに知りたくなった時には、『江戸東京野菜 物語篇』【DM225-J25】をどうぞ。

37. ボタニカルイラストで見る野菜の歴史百科：栽培法から料理まで / サイモン・アケロイド 著, 内田智穂子 訳. (原書房, 2015.9.)【RB181-L34】

様々な野菜の歴史や栽培、調理について、秀麗なカラーイラストを多数交えつつ解説。耳なじみのない野菜も多いが、添えられたレシピのとおりで作ってみたいくなる。これさえ読めば、「グルメ園芸家」への道が開けるかも。

38. 誰かに話したくなる雑草のふしぎ：徹底カラー図解 / 森昭彦 著. (SBクリエイティブ, 2016.3.)【RA211-L25】

道端に元気に居座り、知らぬ間に庭や畑にもお邪魔している、やっかいな雑草たち。本書は、そんな雑草を「科学する」、ミニ図鑑のような体裁となっている。ガーデナーでもある著者は、年がら年中雑草たちを追い回すうちに、その生命力やフォルムにすっかり魅了されてしまったそう。これを読めば、あなたも雑草の魅力に取りつかれてしまうかもしれない。

児の転落など安全問題」等、検討しなければならない項目が多い。本書は屋上やベランダの構造的・空間的特性に合わせたガーデニングルールを解説し、「やってはいけない、守ってほしい項目を網羅した」べからず集である。ガーデニングの計画からデザイン、施工、維持管理まで、この1冊にまとまっている。

54. ペットガーデン：命を育む庭づくり / 上野博昭 著. (グリーン情報, 2006.3.)【Y78-H6132】

犬にとって居心地の良い庭とは？という情報が、たっぷり詰まった1冊。ペットガーデンの設計やメンテナンスの方法だけでなく、庭でのマナーの教え方や、ドッグランの利用法、犬にとっての有害植物など、トラブルなく庭を楽しむための情報が多く掲載されている。

55. メンズガーデナーに学ぶ庭造り：Wonderful Gardening Life / 文化出版局 編. (文化学園文化出版局, 2016.3.)【Y78-L4074】

タイトルが語るとおり、男性の庭がたくさん紹介されている。レンガやライトまで使いこなし、こだわりと遊び心が詰め込まれた庭は見ているだけで楽しい。実際に体験してみたい方には、巻末のショップ&ガーデンガイドがお役立ち。

56. 苔の本 = GREEN MOSS ARRANGE BOOK：苔で作るナチュラルインテリアと身近な苔の種類がわかる図鑑 / 大野好弘 著. (グラフィス, 2016.8.)【RB193-L38】

苔の図鑑として楽しめるだけでなく、苔の生態、お洒落なインテリアとしての苔のアレンジ方法、苔の育て方なども紹介されている。

57. プチ盆栽 = Petit BONSAI：景色盆栽入門：おしゃれでかわいい緑のインテリア / 小林健二 著. (新星出版社, 2017.2.)【Y78-L5061】

とにかくかわいい1冊。プチとつく実践できそうな気になってくるのをさらに後押しするかのよう、写真を多用しながら丁寧に解説されている。英語が併記されており、盆栽鑑賞、ひいては日本文化への注目度の高さをうかがわせる。